

環境研究総合推進費令和7年度中間評価個票

研究プロジェクト番号	S-21-1
研究プロジェクト名	社会・生態システムの統合評価モデル構築
研究実施期間	2023年度～2027年度
テーマ代表機関名	国立環境研究所
テーマリーダー名	山野 博哉

1．評価結果

評価ランク：A

2．委員の指摘及び提言概要

間接要因及び直接要因を生物多様性・生態系サービス評価と接続し、社会経済と生物多様性・生態系サービスの統合評価を可能とするなど、難しいテーマではあるが、順調に進んでいる。成果がJB04や自然環境保全基礎調査の検討会、モニタリングサイト1000の取りまとめ報告書などに活用されている点も評価できる。一方、間接要因から直接要因へのインパクトは考慮されているが、逆のインパクトが十分に考慮されていないので、この点を改善してほしい。シナリオの分析において、エージェントモデルとの関連を考慮してほしい。生物多様性保全意識・行動に影響する可能性を森林面積で代表させているが、農地など他の土地利用への拡がり、もしくは、森林の内容を自然林と人工林などに分けるなどの解析が必要ではないか。